

科目名	映画と文学			科目コード	0109
開講学科	総合教育科目	単位数	4	形態	講義
教員名	重政隆文				
授業の目的及びテーマ					
現代では様相が変わってきているが、映画がトーキー（有声）になってきてから、特に題材として文学、中でも小説を題材とする場合が多かった。この科目では文学の映画化についての問題点を整理し理解した上で、実際の映画化作品について考えてみる。戯曲の映画化についても考えを巡らせる。					
授業概要					
後発の芸術である映画は先行する芸術を吸収しながら発展してきた。特に文学的要素、文学そのものを吸収して発達してきた。現代ではさらに漫画を原作とする映画も増えてきている。そこで、映画界における文学の受容の歴史をたどりながらその実践例について考える。					
授業計画					
第 1 回：映画の歴史の基本 第 2 回：オリジナル脚本と脚色の問題 第 3 回：文学の映画化に関する諸問題 第 4 回：文学の忠実な映画化はありえるのか 第 5 回：日本の映画界における原作問題 理論 第 6 回：ハリウッド映画における原作問題 その歴史 第 7 回：ハリウッド映画における原作問題 その実例 第 8 回：日本の映画界における原作問題 その実例 第 9 回：具体的に個々の作品を考える その 1 第 10 回：具体的に個々の作品を考える その 2 第 11 回：映画と戯曲の関係 第 12 回：戯曲の映画化についての理論 第 13 回：日本における実践例 第 14 回：海外における実践例 第 15 回：総括					
テキスト	重政隆文『映画と文学』	参考文献			
評価方法：					
通信授業は提出課題 4 件を以って評価する					